

令和3年11月15日

芦屋市企画部市民参画・協働推進室

室長 川口 弥良 様

(あしや市民活動センター指定管理者)

特定非営利活動法人あしやNPOセンター

事務局長 橋野 浩美

みんなでつくる未来のまち～森のねんどで作ってみよう～

- 1 日 時：11月14日（日）13：00～17：00
- 2 担 当：株本就子
- 3 参加者：19名
- 4 講 師：森のねんど研究所 人形作家 岡本道康氏
- 5 目 的：リユースねんどを使ったワークショップにより、多世代が興味をもって参加しやすい環境を造り出し、「未来のまち」というテーマを共に考え、住み続けたいまちとはどういうまちなのか、互いに力を合わせて同じ目的に向かい創造することで防災意識とコミュニティ形成を促進する場づくりとなることを目的する。
- 6 内 容：「未来のまち」について、グループワークでそれぞれのイメージを共有した後、「森のねんど研究所」岡本道康氏による、ワークショップを行う。あらかじめ作った土台に、各自でイメージした「未来のまち」を設計し、最終発表の場でそれぞれの思いを参加者全員で共有する。
- 7 アンケート
 - ・自分たちだけのオリジナル「森のねんど」を使った作品がすごくよかった。
 - ・貴重な経験でした。
 - ・少し難しかったが、だんだん楽しくなってきた。
 - など
- 8 振り返り

小学校低学年から高校生、大学生、大人までの多世代が参加。自分たちのグループで「まち」の名前を決めたり、意味を考えたりする中で自然とコミュニケーションがうまれていた。同じ目的に向かい創造する体験の場となった。このことが地域コミュニティ形成であること、防災意識へとつながることをもう少し説明できればよかったと思う。

以上



オープンスペース1（1階）
岡本講師（森のねんど研究所）による説明
及び、グループワークショップ



ジオラマの土地を決めて、「まち」のなまえ
を各グループで発表



会議室 CD（2階）へ移動し、制作活動

